

取組点検指標を用いた取組確認結果（東三河地域）

1 背景

- 水循環再生地域行動計画に定めた取組を着実に推進するため、各地域協議会に設置した行動計画フォローアップチームが中心となり、行動計画の進捗状況を点検・把握するために「取組点検指標」を平成20年度に取りまとめました。
- 「取組点検指標」は「地域共通の取組」（下水道整備や雨水貯留・浸透施設の設置補助などの地域で広く実施されている基盤的な取組）と「流域別の取組」（地域住民による水源地と上下流交流、湿地の保全など地域に根ざした取組）が設定されています。
- 「地域共通の取組」は水循環の4つの機能である「きれいな水」、「豊かな水」、「多様な生態系」、「ふれあう水辺」の項目で、「流域別の取組」は水循環再生に向けた取組テーマである「森づくり」、「郷づくり」、「まちづくり」、「川、里海づくり」の項目で設定されており、平成21年度から取組状況の確認を行っています。

2 平成24年度取組実績

- 東三河地域水循環再生地域協議会構成員32団体が実施した62の取組（地域共通の取組19 流域別の取組43）について実績を把握しました。（集計結果は別表参照）
- 地域共通の取組について、「きれいな水」の代表的な取り組みである生活排水処理施設の整備（下水道整備、合併処理浄化槽の普及）が進んだことにより、汚水処理人口普及率が年々上昇しています。また、下水道施設の高度処理の導入も着実に進んでいます。
- 流域別の取組について、三河湾浄化フェア、朝倉川の清掃活動、しんしろクリーンフェスタの各種イベントや清掃活動等が継続的に実施されています。また、分収育林事業、浚渫窪地の整備等の事業も継続的に実施されています。
- 以上のことから、イベント等の参加数は増減があるものの、下水道整備等のハード整備は着実に実施されており、水循環に関する取組は着実に推進されています。

項目		取組数	代表的な取組			
地域共通の取組	きれいな水	10	○生活排水処理施設の整備 下水道の整備 H21 65.2% → H24 67.2% 合併処理浄化槽の基数割合 H21 31.0% → H24 36.0% 汚水処理人口普及率 H21 82.8% → H24 85.6% 高度処理実施率 H21 36.2% → H24 44.9%			
	豊かな水	3				
	多様な生態系	4				
	ふれあう水辺	2				
流域別の取組	豊川・天竜川等流域	21	○水源地の森林整備 間伐面積 H21年 402.56ha H22年 394.69ha H23年 493.34ha H24 399.56ha			
	三河湾沿岸域(豊川・蒲郡)	8	○豊川流域における上下交流 実施回数 H21年 5回 H22年 5回 H23年 4回 H24年度 9回 参加人数 H21年 156人 H22年 356人 H23年 731人 H24年度 467人			
	三河湾・外海沿岸域(豊橋・田原)	14	○梅田川クリーン作戦 参加人数 H21年 約1,600人 H22年 約1,600人 H23年 約1,500人 H24年 約1,500人			

東三河地域 地域共通の取組点検指標及び取組実績

めざす姿	指標とする取組 取組内容	指標とする項目				指標の説明	
		平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績		
きれいな水	下水道の整備 ・生活環境の改善、公共用水域の水質保全のため下水道整備及び適正な維持管理を推進する。 農業集落排水施設の整備 ・農村生活環境の改善並びに公共用水域等の水質保全のため、農業集落排水施設の整備及び適正な維持管理を推進する。 合併処理浄化槽の設置 ・既設の単独処理浄化槽について、地域の実情に応じ、合併処理浄化槽への転換の促進を図る。 コミュニティプラントの整備 ・生活環境の改善、公共用水域の水質保全のためコミュニティプラントの整備及び適正な維持管理を推進する。 汚水処理全体 ・下水道と農業集落排水処理施設等を整備するとともに、合併処理浄化槽の普及を図るなどにより生活排水対策を推進する。 高度処理施設の導入 ・公共用水域の水質保全のため下水道施設の高度処理化を促進する。 干潟・浅場の保全・再生 ・多様な生態系の維持や水質浄化、景観の維持などの多面的な機能を持つ干潟・浅場の保全・再生を推進する。 河川等公共用水域水質監視 ・公共用水域の水質常時監視を実施する。 水生生物調査 ・水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。 河川・海岸の清掃 ・河川・海岸の清掃を行う。	下水道普及率(%)	65.2%	65.8%	66.2%	67.2%	下水道普及率＝下水道処理人口/行政人口×100
		農業集落排水処理人口普及率(%)	5.7%	5.6%	5.6%	5.57%	農業集落排水処理人口普及率＝農業集落排水処理人口/行政人口×100
		合併処理浄化槽処理人口普及率(%)	11.7%	11.8%	12.1%	12.7%	合併処理浄化槽処理人口普及率＝合併処理浄化槽設置人口/行政人口×100
		合併処理浄化槽の設置割合(%)	31%	33.6%	35.0%	36.0%	合併処理浄化槽の設置割合＝合併処理浄化槽設置数/全浄化槽数×100
		コミュニティプラント処理人口普及率(%)	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	コミュニティプラント処理人口普及率＝コミュニティプラント処理人口/行政人口×100
		汚水処理人口普及率(%)	82.8%	83.5%	84.1%	85.6%	汚水処理人口普及率＝汚水処理人口/行政人口×100
		高度処理人口普及率(%)	36.2%	36.7%	36.8%	44.9%	高度処理人口普及率＝高度処理人口/行政人口×100
		干潟・浅場造成面積(ma)	1ha	-	-	-	干潟・浅場造成面積
		河川(BOD)の環境基準達成率(%)	100%	100%	100%	100%	河川(BOD)の環境基準達成率
		海域(COD)の環境基準達成率(%)	50%	50%	50%	50%	海域(COD)の環境基準達成率
豊かな水	森林の整備 ・水源かん養機能などの多面的機能を高度に発揮する森林の整備・保全等を推進する。 雨水貯留・浸透施設の設置(浄化槽を含む) ・かん養機能向上のための雨水貯留・浸透施設の設置を推進する。 透水性舗装の推進 ・歩道等における透水性舗装を推進する。	雨水貯留施設の設置数	20基	9基	10基	51基	構成員が施工した公共施設等における雨水貯留施設の設置数
		雨水貯留浸透施設設置補助件数	100件	61件	62件	113件	雨水貯留浸透施設設置補助件数
		整備面積(m ²)	11,619m ²	4,508m ²	1,415m ²	5,589m ²	整備面積
		実施回数(回)	70回	67回	68回	183回	実施回数
		実施箇所数	27箇所	19箇所	34箇所	33箇所	実施箇所数
		のべ参加人数(人)	598人	491人	708人	616人	のべ参加人数
		間伐面積(ma)	2,729.24ha	3,246.0ha	3,246.1ha	2,520.86ha	間伐面積
		雨水貯留施設の設置数	20基	9基	10基	51基	雨水貯留施設の設置数
		雨水貯留浸透施設設置補助件数	100件	61件	62件	113件	雨水貯留浸透施設設置補助件数
		整備面積(m ²)	11,619m ²	4,508m ²	1,415m ²	5,589m ²	整備面積

めざす姿	指標とする取組 取組内容	指標とする項目				指標とする項目を 報告する機関	指標の説明
		平成21年度実績 整備延長(km)	平成22年度実績 整備延長(km)	平成23年度実績 整備延長(km)	平成24年度実績 整備延長(km)		
多様な生態系	多自然川づくり ・河川全体の営みを視野に入れ地域の歴史文化との調和に配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する。 干潟・浅瀬の保全・再生(再掲) ・多様な生態系の維持や水質浄化、景観の維持などの多面的な機能を有する干潟・浅瀬の保全・再生を推進する。 水生生物調査(再掲) ・水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。 河川・海岸の清掃(再掲) ・河川・海岸の清掃を行う。	105km	108km	109km	110km	県河川課	県内全域での実績
		平潟・浅瀬造成面積(m ²)	平潟・浅瀬造成面積(m ²)	平潟・浅瀬造成面積(m ²)	平潟・浅瀬造成面積(m ²)	—	—
		実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	—	—
		のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	—	—
		実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	—	—
		整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	—	—
		多様な生態系参照	多様な生態系参照	多様な生態系参照	多様な生態系参照	—	—
		実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	—	—
		実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	—	—
		のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	—	—
ふれあう水辺	多自然川づくり(再掲) ・河川全体の営みを視野に入れ地域の歴史文化との調和に配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する。 河川・海岸の清掃(再掲) ・河川・海岸の清掃を行う。	整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	—	—
		実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	—	—
		実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	—	—
		のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	—	—
		整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	—	—
		多様な生態系参照	多様な生態系参照	多様な生態系参照	多様な生態系参照	—	—
		実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	—	—
		実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	—	—
		のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	—	—
		整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	—	—

東三河地域 流域別の取組点検指標及び取組実績

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	指標とする項目			
				平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
豊川・天竜川等流域 <small>〔課題〕</small> ○豊川放水路では赤瀬の発生による水質の悪化が現れる。 ○美濃川下流域においては、平年の約1/3に水濁れ状態となり、河川環境への影響が懸念されることがある。 ○水濁りで飲める森林は森林の手入れ不足を防ぐための取組が重要となっている。	森づくり	水源地域の森林整備 ・(財)豊川水源基金の水源林対策事業に対し負担金を支出し、県と流域市町村が一体となって水源地域の森林整備及び作業路新設への助成を行う。 豊川流域の森林整備 ・間伐や下草刈りなどの森林整備を行う。 里山づくり ・里山の下草刈りを行う。 ・里山を活用した観察会や交流会を行う。	豊橋市、豊川市、浜都市、新城市、田原市、豊橋町、東栄町、豊根村、黒土加水源課 <small>(※報告機関：黒土加水源課)</small>	402.56ha 整備面積 (ha) 5ha 整備面積 (ha) 3ha 実施回数(回) 12回 のべ参加人数(人) 100人 整備面積 (ha) 32.86ha 事業費(円) 920,000円	394.69ha 整備面積 (ha) 5ha 整備面積 (ha) 3ha 実施回数(回) 12回 のべ参加人数(人) 150人 整備面積 (ha) 16.13ha 事業費(円) 856,738円	493.34ha 整備面積 (ha) 5ha 整備面積 (ha) - 実施回数(回) 12回 のべ参加人数(人) 150人 整備面積 (ha) 32.86ha 事業費(円) 920,000円	399.56ha 整備面積 (ha) 5ha 整備面積 (ha) - 実施回数(回) 12回 のべ参加人数(人) 350人 整備面積 (ha) 16.74ha 事業費(円) 920,000円
		分収買林事業 ・水源林の保全・かん養に「分収買林」という形でお手伝いする。 ・上・下流域の交流を通して相互の理解を深め、水の大切さの理解を深める。 間伐材の利用促進 ・間伐材の利用を通じて水の大切さ、水源林保全の大切さを訴えることにも、上・下流域の交流を図る。 間伐材の利用促進 ・豊根村木サイクルセンターが間伐材(原木)買取時に1本あたり50円上乗せする。 小学校訪問授業・野外体験授業 ・小学校への訪問事業や野外体験事業を実施する。 豊川流域における上下流交流 ・下流域である蒲郡市民と上流域の新城市民(鳳来地区)・設楽町民が相互に訪問して、相互の環境・文化等を理解するための交流を行う。 ・下流域の田原市民と上流域の設楽町民との相互理解を深めるため、訪問等による交流事業を行う。 豊川流域における上下流交流 ・交流拠点施設ふれあいの館(グリーンメッセ)・設楽町(旧津具村地内)宿泊者数。 豊橋市バイオマスタウン構想の策定・推進 ・ITとバイオマスを活用した持続的で新しい農業経営の展開による農業従事者の確保と地域経済の活性化を図ることを目的としたバイオマスタウン構想を策定し、推進する。 渾原の保全 ・巡視・下草刈りなど湿地・渾原の保全整備を行う。	蒲郡市、田原市	約156人 宿泊者数(人) 1,798人(うち市民は459人) 1,445人(田原市民374人) 356人 920,000円	約156人 宿泊者数(人) 1,342人(市民は591人) 1,445人(田原市民374人) 356人 920,000円	約156人 宿泊者数(人) 2,002人(市民は1,295人) 1,342人(市民は591人) 356人 920,000円	約156人 宿泊者数(人) 2,002人(市民は1,295人) 1,342人(市民は591人) 356人 920,000円
	郷づくり		豊橋市 新設設楽振興事務所、東三河総局	54回 1回 1回 54回 54回	54回 1回 1回 54回 54回	54回 1回 1回 54回 54回	54回 1回 1回 54回 54回

【目標】
 ☆森づくりによる美しい自然と健康で豊かな生活環境との調和
 <上流部>
 ○自然や良好な景観・清流の保全
 <中下流>
 ○動植物の生息・生育環境の保全と環境学習、人とのふれあいややせの空間としての利用

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	指標とする項目			
				平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
豊川・天竜川等流域	まちづくり	合流式下水道の改善 ・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スクリーン、遮集管、雨水貯留施設等の設置を行う。 三河湾浄化フェアの開催 ・水質浄化啓発事業の一環として、三河湾浄化フェアを開催し、水環境改善へ向けた意識を啓発する。 豊川流域における体験学習 ・夏休み期間中に小学校高学年を対象に参加者を募集し、市内を流れる豊川について体験を通じて学習する。 ・申し込みのあった小中学校等に出向き出前講座を実施する。 川・里海づくり 新倉川の清掃活動 ・河川の清掃を行う。 川と海のクリーン大作戦 ・河川の清掃を行う。 しんしんクリーンフェスタ ・河川の清掃を行う。 水生生物調査 ・水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。 ホタルの調査・観察 ・豊橋の環境改善の象徴として、市街地を流れ多くの市民に親しまれている朝倉川に、環境の指標生物であり人々の知悉をさそうホタルがつかつてのよみに自生する状態を実現することを目指し、市民・企業・行政の三者のパートナーシップにより河川の再生と地域環境改善を図るための具体的な活動を行う。 豊川流域における体験学習(再掲) ・夏休み期間中に小学校高学年を対象に参加者を募集し、市内を流れる豊川について体験を通じて学習する。 ・申し込みのあった小中学校等に出向き出前講座を実施する。 川に関する出前講座 小学校や中学校で、川の役割(治水・利水・環境)と身近な川について紹介する出前講座を実施する。	豊橋市	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)
			豊橋市	1	2箇所	2箇所	4箇所
			豊橋市	アリアフェスタ2009:3,000人 530のまち環境フェスタ:10,000人	アリアフェスタ2010:2,500人 530のまち環境フェスタ:10,000人	530のまち環境フェスタ:5,000人	530のまち環境フェスタ:5,000人
			豊川市	4回	4回	5回	5回
			豊川市	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数
			豊川市	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)
			豊川市	322人	322人	226人	95人
			豊川市	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)
			豊川市	3,300人	3,280人	2,300人	3,100人
			豊川市	ごみの量(kg)	ごみの量(kg)	ごみの量(kg)	ごみの量(kg)
			豊川市	9,000kg	3,000kg	3,800kg	3,500人
			豊川市	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)
			豊川市	3回	4回	8回	8回
			豊川市	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数
			豊川市	36箇所	44箇所	39箇所	37箇所
豊川市	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)			
豊川市	4,826人	8,062人	4,904人	4,905人			
豊川市	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)			
豊川市	2回	2回	2回	2回			
豊川市	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数			
豊川市	23箇所	20箇所	21箇所	21箇所			
豊川市	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)			
豊川市	3,958人	4,215人	3,869人	4,153人			
豊川市	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数			
豊川市	20箇所	15箇所	26箇所	27箇所			
豊川市	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)			
豊川市	454人	441人	607人	535人			
豊川市	観察会実施回数(回)	観察会実施回数(回)	観察会実施回数(回)	観察会実施回数(回)			
豊川市	2回	3回	2回	3回			
豊川市	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)			
豊川市	30人	50人	50人	40人			
豊川市	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)			
豊川市	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)			
豊川市	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数			
豊川市	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)			
豊川市	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)			
豊川市	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)			
豊川市	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)			
豊川市	5回	5回	5回	5回			
豊川市	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数			
豊川市	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所			
豊川市	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)			
豊川市	95人	95人	95人	95人			

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	指標とする項目				
				平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	
三河湾沿岸域 (豊川・蒲郡・宝飯 等)	森づくり	分収育林事業 ・水源林の保全・かん養に「分収育林」という形でお手伝いする。 ・上・下流域の交流を通して相互の理解を深め、水の大切さの理解を深める。 圃山村、田原市 圃山村、田原市 圃山村、田原市 圃山村、田原市 圃山村、田原市 圃山村、田原市 圃山村、田原市 圃山村、田原市 圃山村、田原市 圃山村、田原市	圃山村、田原市	整備面積(ha)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	
				事業費(円)	920,000円	856,738円	920,000円	920,000円
				実施回数(回)	4回	3回	1回	1回
				実施回数(回)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)
				実施回数(回)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)
				人数(人)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)
				人数(人)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)
				件数	-	-	-	-
				整備率(%)	0.1%	-	-	-
				整備面積(ha)	5.3ha	5.4ha	5.3ha	3.5ha
三河湾・外海沿岸域 (渥美半島等)	森づくり	水生物調査 ・水生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。 流橋市町、豊水地産環境課 (報告機関:豊水地産環境課)	流橋市町、豊水地産環境課 (報告機関:豊水地産環境課)	整備率(%)	-	-	-	
				整備面積(ha)	6箇所	4箇所	7箇所	5箇所
				人数(人)	105人	16人	67人	72人
				実施回数(回)	-	-	-	1回
				実施回数(回)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)
				整備率(%)	-	-	-	-
				整備面積(ha)	-	-	-	-
				件数	-	-	-	-
				整備率(%)	-	-	-	-
				整備面積(ha)	-	-	-	-
三河湾沿岸域 (渥美半島等)	まちづくり	小学校教育事業・野外体験授業 ・小学校への訪問事業や野外体験事業を実施する。 豊橋市 豊橋市 豊橋市 豊橋市 豊橋市 豊橋市 豊橋市 豊橋市 豊橋市 豊橋市	豊橋市	整備率(%)	100%	100%	100%	
				整備面積(ha)	-	-	-	-
				人数(人)	1,600人	1,600人	1,500人	1,500人
				実施回数(回)	-	-	-	-
				実施回数(回)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)
				人数(人)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)
				人数(人)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)
				件数	-	-	-	-
				整備率(%)	-	-	-	-
				整備面積(ha)	-	-	-	-

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	指標とする項目			
				平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
三河湾・外海沿岸域 (渥美半島等)	川・里海づくり	海岸環境整備事業 ・砂浜の保全・再生を図るため離岸堤、突堤の整備や養浜を行う。 汐川水質改善行動計画の実施(再掲) ・「はらエコ・ガーデンシティ推進計画」で課題としてあげられている「汐川、三河湾の水質汚濁」を改善するため、平成18年3月に策定した行動計画に基づき効果的な対策を講ずる。 梅田川ふれあいクリーン作戦(再掲) ・水質浄化啓発事業の一環として、地域、民間企業及び市の協働により、梅田川の水質改善に向け、「梅田川ふれあいクリーン作戦」を実施する。 サーフィン世界大会交流会 ・サーフィンの世界大会を開催することにより、世界の人々が交流を深めるとともに、サーファー、釣り人、アカウミガメ等が共存する「自然の豊かさ」や「環境保全の重要性」を再確認する。 渥浜の清掃活動等 ・サーファー、釣り人、アカウミガメ等が共存する「自然の豊かさ」や「環境保全の重要性」を再確認するとともにビーチクリーン活動、子ガメの放流を実施する。 水生生物調査 ・水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。	東三河農林水産事務所 田原市 豊橋市 田原市 田原市 浜城市町、県水地盤環境課 (報告機関:県水地盤環境課)	前年度基数(基)	前年度基数(基)	前年度基数(基)	前年度基数(基)
				整備済み離岸堤 3基	-	-	-
				突堤基数(基)	突堤基数(基)	突堤基数(基)	突堤基数(基)
				整備済み突堤 1基	-	-	-
				環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)
				(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)
				のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)
				(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)
				実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)
				-	-	-	1回
				のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)
				-	-	-	15,378人
実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)				
実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数				
実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数				
1箇所	1箇所	8箇所	1箇所				
39人	34人	101人	9人				